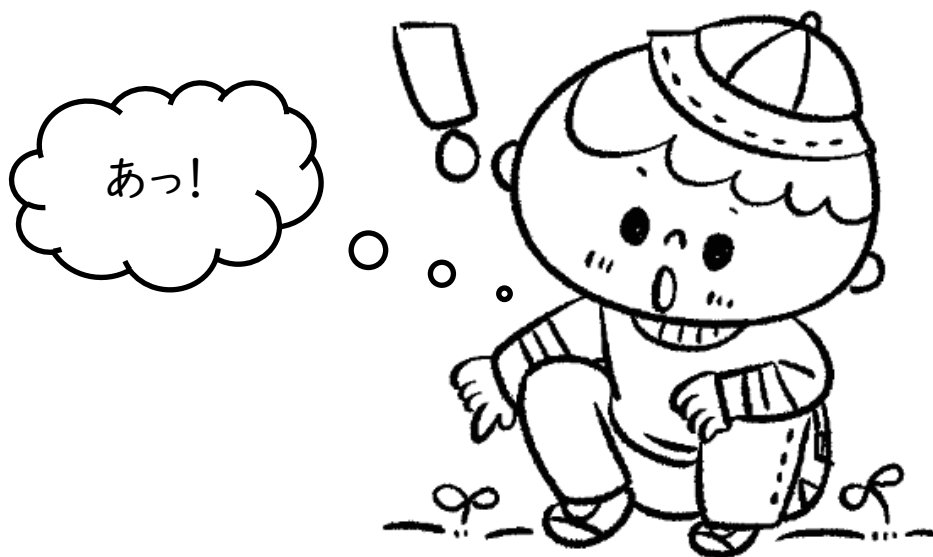


令和6年度

入園のしおり



長岡市立栖吉保育園

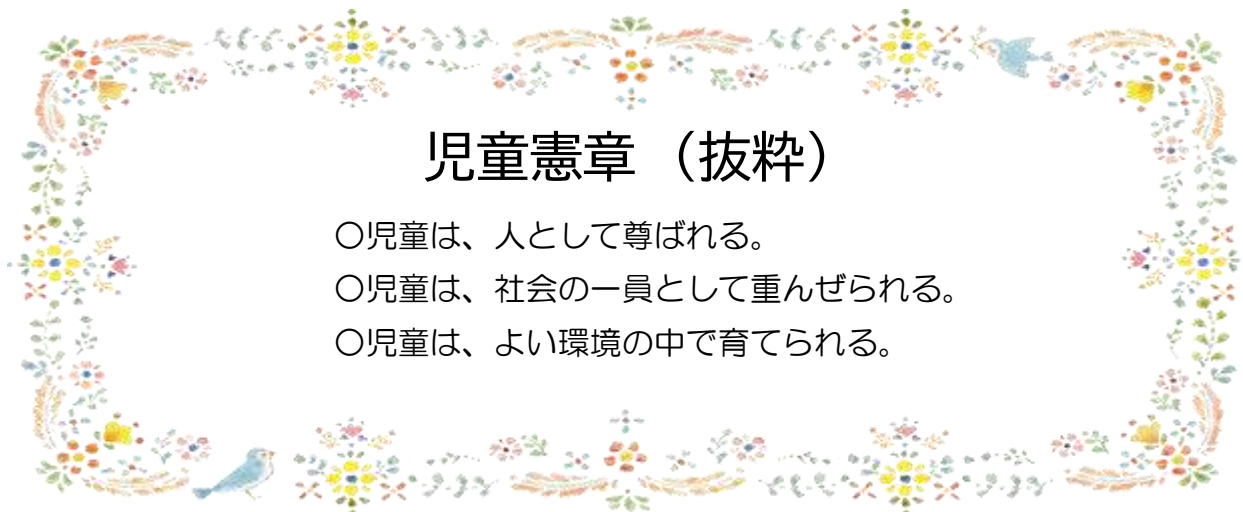
〒940-0821 長岡市栖吉町2585-1

電話・FAX 32-1986

園携帯電話

も く じ

	ページ
児童憲章・保育理念・保育方針・園の保育目標・保育園とは	1
1 園の概要.....	2
2 入園にあたって.....	3
3 保育の内容	7
4 保健と健康管理.....	8
5 安全な保育	9
6 保育園の食事	11
7 保育園からのお願い.....	12
8 準備していただくもの.....	13



児童憲章（抜粋）

- 児童は、人として尊ばれる。
- 児童は、社会の一員として重んぜられる。
- 児童は、よい環境の中で育てられる。

保育理念

子どもの最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進します。

保育方針

一人一人が健康で情緒の安定した生活ができる環境を用意し、自己を十分に発揮しながら健全な心身の発達が図られるように援助します。養護と教育が一体となって、豊かな人間性をもって子どもを育成します。

園の保育目標

豊かな人間性を持ち、未来にたくましく伸びようとする子どもを育てる

明るく元気な子ども

心の豊かな子ども

自分で考えて行動できる子ども



学び合い、育ち合うコミュニティとしての保育園

保育園とは、児童福祉法のもと「保育を必要とする子どもの保育を行い、その健全な心身の発達を図ること」を目的とする「児童福祉施設」です。厚生労働省が定める「保育所保育指針」のもと、保護者が仕事・出産・病気・介護などのために、家庭で育児できない乳幼児を保護者に代わって保育し、子育てを支援するところです。

また、子ども達の年齢や能力、体力に応じて一人一人を大切に育てていく『生活』の場であり、友達と一緒に楽しい集団生活を送りながら、丈夫な身体や自立心、思いやり、協調性を身につける『育ち合い』の場です。さらに、幼児教育を行う施設として、生涯にわたる生きる力の基礎を培う『学び合い』の場です。

長岡市立保育園では、子どもの人権に十分配慮するとともに、性差にも留意し、性別による固定的な役割分業意識を植えつけることのないように配慮しています。そして、子どもたちが安全で楽しく生活ができ、より健やかに成長することを願い保育をしていきます。

なお、保育にあたり知り得たお子さんやご家庭に関する秘密保持は厳守いたしますのでご安心ください。

1 園の概要 (R5年度実績。玄関に置いてあります運営規定をご覧ください。)

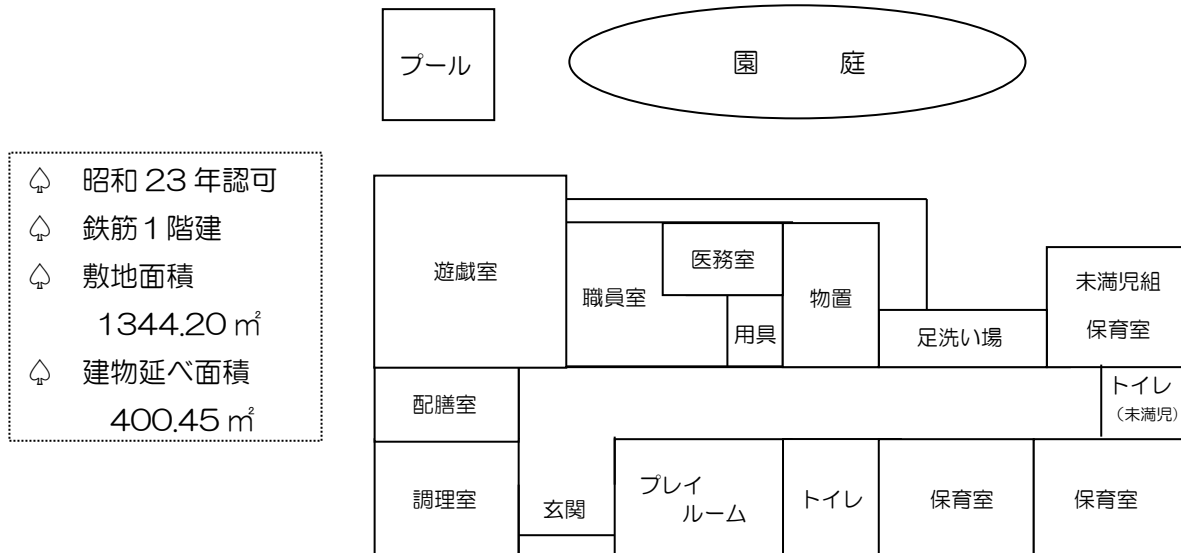
(1) 利用定員 20名 (生後4か月～就学前児童)

(2) クラス構成

	ぞう組	ぱんだ組	うさぎ組	あひる組	ひよこ組	ひよこ組
年 齢	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児

(3) 職員構成 園 長 副園長 保育士 保育補助 調理師 管理員
管理栄養士・看護師 (保育課) 内科医・歯科医 (嘱託医)

(4) 施設平面図



2 入園にあたって

(1) 保育を行う日

月曜日から土曜日（土曜日に登園する児童がない場合は開園しません）

(2) 保育を行わない日

ア 日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日

イ 12月29日から翌年1月3日まで

ウ 休日保育は、摂田屋保育園、こどもけやき苑、まちの保育園ぴゅあで実施しています。希望する方はあらかじめそれぞれの保育園にお申し込みください。

(3) 保育時間について

開園時間	平日 7時15分～19時00分
	土曜日 7時15分～19時00分
通常の保育時間	8時30分～16時30分を基本としています

(4) 延長保育について

延長保育料と延長保育料発生時間は保育認定時間によって異なります。

ア 標準認定の方・・・18時15分を超えて保育を利用する方1回150円の延長保育料金がかかります。

イ 短時間認定の方・・・8時30分から16時30分を超えて保育を利用する方は、1時間150円の延長保育料がかかります。

《8時30分から16時30分を超える時間とは》

7時15分～ 8時29分と
16時31分～19時00分までの保育です。

※ 保護者向け配信システムを導入し、パソコンで登降園時の時間、延長保育料状況を管理します。お子さん一人一人に QR コードをお渡しします。登降園時に玄関先にあるタブレットに QR コードをかざしてください。 ☎ (10) 保護者向け配信システムについて

(5) 登降園について

登園

(ア) 8時30分前より登園するお子さんは早朝保育の保育室へお連れください。

* 緊急連絡先の変更 … 緊急連絡先が変わる日は、必ず連絡がとれるように登園した時に伝えてください。

* お迎えの方、お迎え時間の変更 …いつもと送迎する人やお迎え時間が違う時は、必ず伝えてください。

(イ) 3歳以上児は、玄関での見送りをお願いします。未満児は、保育室まで行き、お子さんの所持品の準備、収納等にご協力ください。

(ウ) 欠席・遅刻の連絡、そのほかの連絡等は、9時00分までにコドモンで入力してください。(遅くても9時10分まで) それ以降は電話での連絡をお願いいたします。なお、感染症での欠席の場合は、詳細の聞き取りが必要なため、電話でのご連絡をお願いします。

降園

(ア) 午後4時降園 … 玄関で引き渡しをします。

午後4時30分以降降園 … 延長保育の保育室または、遊戯室までお越しください。

(イ) 玄関に掲示物などを貼り、お知らせする日もありますのでよくご覧ください。

(ウ) 毎日かばんの中やコドモンをご確認ください。配布物、配信によく目を通してください。

(エ) 着替えを持ち帰りましたら、衣服の補充をしてください。

(オ) 連絡事項は、担任又は、延長保育の職員がお伝えします。

(6) 土曜集合保育について

ア 集団保育の観点から、中沢保育園にて合同保育を実施します。

イ 子どもたちが保育園の生活に慣れた6月から開始します。なお、行事や感染症の流行等の場合は別途対応します。

ウ 土曜保育を希望する場合、希望する土曜日が属する週の水曜日までに園長へ申し出てください。(厳守) ※保護者の勤務先のシフトをご提出していただいています。

エ 認定された事由以外で利用することはできません。



(7) 利用者負担額について

保育料	ア 3～5 歳児クラスの保育料は無償化となっています。 イ 0～2 歳児クラスの保育料の納入については口座振替となります。 長岡市内の金融機関窓口にて手続きを行ってください。振替日の前日までに残高の確認をお願いします。ただし、住民非課税世帯は無償化の対象です。
給食費	3歳以上児クラスのみ（3 歳未満児クラスは保育料に含まれています） 月額 5,700 円（主食費 1,000 円 副食費 4,700 円） ＊物価高騰の影響により、変更となる場合があります。 ＊同一月内連続 1 1 日以上欠食した場合のみ欠食調整を行います。
災害共済掛金 <small>（日本スポーツ振興センター）</small>	毎年、年度当初に納入していただきます。 保護者負担金 240 円（市負担金 110 円） 🏠 (9) お子さんにケガや病気が発生したときについて
個人用月刊絵本代	1 か月につき 500 円程度 6 か月分ずつ 年 2 回に分けて徴収します。
その他	スナップ写真代、親子遠足諸経費、年長児社会見学代金等、保育活動でかかった経費はその都度徴収させていただきます。

＊3号から2号への認定変更は、3歳の誕生月になります。保育料、給食費負担額は、学年単位で区切られます。

(8) 退園や住所等の変更について

- ア 退園する場合は、事前に「保育園退園届け」を園長に提出してください。
- イ 保護者の住所、勤務先、連絡先などを変更した場合は、速やかに保育園に連絡してください。

(9) お子さんにケガや病気が発生したときについて

日頃から安全な保育を心がけていますが、万が一の事故に備えて、「日本スポーツ振興センター」に全員から加入していただきます。

(10) 保護者向け配信システムについて

園と保護者の迅速な情報共有のため、「保護者向け連絡配信システム」を活用し、災害などの緊急時や園行事の変更などの情報を、保護者様のスマートフォン等にお知らせします。つきましては、保護者アプリのご登録をお願いいたします。

ご提出いただいた個人情報、長岡市個人情報保護条例の規定に基づき適正に管理します。また、保育園に関する連絡以外の目的で使用することはありません。

(11) 小学校、転園先との連携

保育園では、保育園に入園している子どもの就学や転園に際し、子どもの育ちを支えるための資料を送付します。保育園から就学先となる小学校へ「保育所児童保育要録」を、転園先の園へは「保育に関する記録」を送付します。（保育所児童保育要録はおおむね2月頃送付）

また、子どもたちのキャリア形成に向けた取組として、「長岡市キャリア教育教材ながおか夢タクト」を作成し、小学校へ送付します。

(12) 保育のサービスの向上を目指して

【苦情解決制度について】

保育園へのご要望やご意見をお聞きし、保育サービスのさらなる向上を目指して「苦情解決制度」を設けています。保育についてのご意見や施設に関すること等、気軽にお知らせください。なお、保育園に直接言いにくい時は、第三者委員（地区の主任児童委員）に直接伝えていただくこともできます。

- 苦情解決責任者 … 園長
- 苦情受付担当者 … 副園長
- 第三者委員（主任児童委員） … 連絡先は玄関に掲示してあります

(13) 子どもたちの人権擁護について

児童福祉法第25条の規定に基づき、要保護児童を発見した場合、市町村、都道府県が設置する福祉事務所、児童相談所のいずれかに通告する義務が定められています。不審な傷やアザを発見した場合、お問い合わせさせていただくことがあります。

職員は園児の人権擁護、虐待防止等のため研修を実施しています。また、適切な保育を行うため、不適切保育についての研修も実施しています。

3 保育の内容



☆保育園の行事☆

4月	☆入園式・父母の会総会
5月	☆親子遠足 ☆個別懇談
6月	☆運動会
7月	・七夕会 ☆3・4・5歳児クラス懇談会
8月	・1年生お招き会
9月	・秋の遠足
10月	・社会見学（4・5歳児）
11月	☆発表会
12月	・クリスマス会
1月	・新年お楽しみ会 ☆個別懇談（任意）
2月	・豆まき会 ☆新年度保護者説明会
3月	・ひなまつり会 ・お別れ会 ☆卒園式
毎月実施	・誕生会（個人の誕生日の日に行う） ・避難訓練 ・安全指導
その他	・お話し会、サッカー教室（年長児） ※R5年度実施 ・保育参加（保護者の方から、日常の保育と一緒に子ども達と遊んでいただきます。） ・保育実習生、中学校体験学習の受け入れ
健康に関する こと等	・健康診断（春・秋） ・歯科検診（春・秋） ・身体測定（毎月） ・尿検査（4・5歳児） ・食育指導 ・健康指導 ・おおきくなあれ配付（年1回）

☆印は保護者参加の行事です。

☆変更となる場合がありますので、詳しくは、別紙年間行事計画や毎月のおたより等でご確認ください。



☆保育園の一日☆

時 間	1・2歳児	3・4・5歳児
7：15～	○早朝保育 視診・手洗い・うがい	
8：30	○登園 視診・手洗い・うがい ○遊び	○登園 視診・手洗い・うがい ○遊び
9：30	○おやつ	
10：00	○遊び	
11：30	○食事準備・食事	○食事準備・食事 ○歯みがき
13：00	○昼寝	○昼寝
15：00	○目覚め ○おやつ	○目覚め ○おやつ
	○視診・身支度	○視診・身支度
16：00	○順次降園	○順次降園
～19：00	○夕方の保育 ○延長保育	

*0歳児は個々の月齢に合わせて生活を送ります。

4 保健と健康管理

～保育園は集団生活の場です。毎日を元気に過ごすためにご協力をお願いします～

(1) ご家庭で健康上変わったことがあった時は、登園時に必ずお知らせください。

・けが	・発熱	・嘔吐	・下痢	・発疹	・目やに
・機嫌が悪い	・食欲がない	・元気がない	・通院した(病院・症状)		

(2) 保育中に体調が悪くなった時は、早めにお知らせいたします。全身症状をみて、熱が高くなくてもご連絡する場合がありますのでご了承ください。

(3) 医療機関を受診したら、「保育園に通っている」ことを話し、登園してもよいか確かめてください。

(4) 感染するおそれがある病気につきましては、医師の許可を得てから登園させてください。「子どものかかりやすい病気」の登園基準の表(けんこうのてびき)を参考にしてください。

(5) 「登園許可証明書」・「薬」・「病後児保育」については「けんこうのてびき」をご覧ください。

(6) 保育中に小さなけががあった場合は保育園で応急処置を行います。降園後、必ず確認と手当をお願いします。医療機関を受診する必要があるケガの場合は保護者にすぐに連絡します。保険証を持っておいでください。

(7) 園内での感染予防対策として、下痢・嘔吐・尿・血液等で汚れた衣類は、そのままビニール袋に入れて持ち帰ります。ご了承ください。※汚れ物の目印のカードがお子さんのかばんについている際は、所定の入れ物からお持ちください。

5 安全な保育

(1) 事故・災害の発生に備えて

保育時間中に事故や災害が発生した場合、保護者へお渡しするまでは保育園が責任をもってお預かりします。子どもたちの大切な『命』を守るため、安全避難に向けてご協力をお願いします。

園からの連絡がない場合でも、災害時には積極的な災害状況の情報収集を行い、自主的な判断でお迎えをお願いします。

【地震】

ア 震度5強以上の地震が発生した場合は直ちにお迎えをお願いします。

イ 震度5弱以下の地震が発生した場合であっても、園の運営上保育に支障をきたす場合には園から連絡します。

【風水害】

ア 「高齢者等避難（レベル3）」が発令された場合には直ちにお迎えをお願いします。

イ 「高齢者等避難（レベル3）」が発令されない場合であっても、園の運営上保育に支障をきたす場合には園から連絡します。

ウ 信濃川早期警戒情報が開園前に発令された場合は、『原則、当日は休園』となります。開園中に発表された場合は、直ちにお迎えをお願いします。

【その他の対応】

ア 登園前にJアラート（全国瞬時警報システム）が発令された際は、自宅待機をし、安全が確認されてから登園するようお願いします。

イ 災害が発生し、保育園以外に避難した場合は、玄関に張り紙でお知らせしますので、そちらにお迎えをお願いします。

ウ 引き渡しの際は、引き渡し簿への記入をお願いします。安全確認後、引き渡しとなります。

☆ 災害時連絡先

栖吉保育園電話番号・・・0258（32）1986

FAX番号・・・0258（32）1986

栖吉保育園携帯番号・・・

【避難場所】

第1避難場所：保育園園庭

第2避難場所：栖吉活性化センター

第3避難場所：善照寺 境内

※栖吉保育園は、災害が発生した場合、地区の避難場所に指定されています。状況により決定します。



(2) 避難訓練・不審者対応訓練

子ども達の大切な『命』を守るために、保育園では火災・地震・水害・不審者に備えて避難訓練や不審者対応訓練を、年間計画に基づいて毎月行っています。

(3) 安全指導

子どもたちを交通事故やケガから守るために、年間計画に基づいてテーマを決め、『命』の大切さを知らせています。

(4) 乳幼児突然死症候群

午睡中の様子を観察、睡眠チェックをし、乳幼児突然死症候群から子どもたちを守る配慮をしています。

(5) 出席状況の確認

9時00分の時点で連絡がなく登園されていない場合は、連絡を入れさせていただきます。また、欠席が数日続いた場合にも連絡させていただきます。

(6) 園児の安全確認について

人数確認をこまめに行い、置き去りや見落とし等の事故防止に努めています。

6 保育園の食事



(1) 大切にしていること

ア 楽しい食事・・・家庭的な雰囲気を大切にする。

(ア) 人と人との関わりの中で楽しく食べる。

(イ) 食事の場を通して、お互いを思い合う気持ち、物に対する感謝の気持ちを育てる。

(食事のマナーなど正しい食習慣が身につくようにする。)

イ 豊かな食事・・・バランスの取れた食事をする。

(ア) 子どもの発達・特性に合わせて自発的に食事ができるように配慮する。

(イ) 季節感や地域の郷土食を大切にし、四季折々の旬の食材を取り入れる。

(ウ) 噛む力を育てるように、歯ごたえのある食品を取り入れたり、切り方を工夫したりする。

ウ 安全な食事・・・衛生管理の徹底を図る。

(ア) 調理室内の衛生管理、保育士の衛生管理に十分注意を払う。

(イ) 糖分・塩分・脂肪を控えめにし、薄味に心がけ、できるだけ加工食品の使用を控えるなど手作りを心がける。

(2) 食事の献立

ア 管理栄養士が乳幼児の成長に必要な栄養量を計算しながら、全保育園で同一献立による完全給食を実施しています。(土曜保育の際はお弁当が必要です。) なお毎月献立表がアプリで配信されますので参考にしてください。なお、玄関にサンプルの展示をしますので、併せてご覧ください。

イ 0歳児の離乳食は、ご家庭と連携を取り、発達段階に応じた内容で対応します。

ウ 食物アレルギーを持つお子さんについては、保護者の独自の判断ではなく、医師の指示に基づき、可能な範囲で対応しています。

アレルギー対応でないお子さんにつきましても、過去にある食材を食べて気になる症状が出たことがある場合は、食物アレルギーの可能性があるので症状の軽重にかかわらず、お知らせください。

(3) 食育指導

「食」への関心を育むために、年間計画に基づいて指導を行っています。

7 保育園からのお願い

(1) 玄関の施錠について

防犯上の都合から、7：15～8：30 16：30～の時間帯は玄関の施錠をします。
上記以外の時間帯での送迎やご用のある方は、玄関脇のインターホンでお知らせください。

(2) 日々の連絡について

ア 0・1・2歳児のお子さんは、ご家庭でのお子さんの様子や園での様子をコドモンアプリの機能を使用して行っています。※別紙「コドモンアプリから連絡帳を入力する方法」参照
イ 3・4・5歳児のお子さんは、個別に連絡があるときは、メモを用いたり、口頭や連絡配信システム（コドモン）でお知らせします。ご家庭からの連絡も、メモを用いたり直接職員に、口頭でお知らせください。

(3) 保育の情報発信について

クラスの保育の様子を連絡配信システムを使い情報発信をいたします。この保育情報をもとに、ご家庭での親子の会話を広げ、お子さんの言葉に耳を傾ける時間をお楽しみください。

(4) 服装等について

ア 衣服や靴などは、自分で着脱しやすく活動しやすい服装にしてください。
イ 絵の具や戸外遊びで汚れることがあります。汚れてもよい服装で登園させてください。
ウ 髪留めや硬い飾りのついたヘアゴムは危険なので使用しないでください。
エ 危険防止のため、フードやひも付きの衣服はご遠慮ください。
オ リュックやかばん、絵本袋等にキーホルダーはつけないでください。紛失、けがや誤飲を防止するためにもご協力ください。

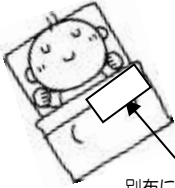



(5) その他

登園時の食べ物の園内持ち込みや食べ歩きはご遠慮ください。食物アレルギー児がアレルギーに触れてアナフィラキシーショックを発症した事例が報告されています。

8 準備していただくもの

☆全児共通

★すべての持ち物に大きく名前をつけてください。
取れたり薄くなっていないか定期的にご確認ください。

<p>◎昼寝布団</p>  <p>別布に記名して縫い付ける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 敷き布団、掛け布団（カバーをかけてください） 毛布（春・秋・冬に使用）…子ども用のサイズのもの タオルケット（夏に使用）…子ども用のサイズのもの 布団や毛布は、別布に大きく記名をして表面に縫い付けてください。 毎週カバーのお洗濯をお願いします。（衛生管理と感染症予防の為） 枕はいりません。 サイズの目安 敷き布団…70×120 掛け布団…90×120
<p>◎コップ</p> <p>コップ袋</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のコップで、水を飲んだりうがいをします。 名前が消えないように、はっきりと書いてください。（コップ・袋） コップを入れる袋は、お子さんが出し入れしやすい袋を用意してください。 毎日持ち帰りますので、洗って翌日持ってきてください。
<p>◎内履き</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 柔らかい素材で、足にあったもの、裏の滑りにくいものを用意してください。 ※かかとにひもをつけるなど履きやすいように年齢にあった工夫をしてください。ひも等があると自分で履きやすくなります。 月に一回持ち帰りますので、サイズを確認し、洗ってお持ちください。
<p>◎箱ティッシュ 個人用</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 箱ティッシュ（記名してください）を道具棚に入れてください。なくなったら担任からお知らせしますので補充をお願いします。
<p>◎連絡袋</p>	<ul style="list-style-type: none"> 連絡袋は、おたより等の配布時に使用します。持ち帰りましたら、中身を確認し翌日、返却してください。保育園で保管します。

☆ お昼寝期間

- 年長児…4月から10月頃まで行います。
- 未満児から年中児…年間を通して行います。

☆ 季節の遊びについて



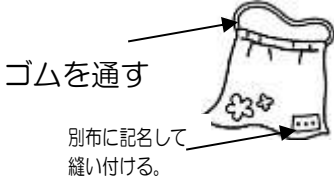


- 散歩、プール、泥んこ、水遊び、雪遊びなど自然に触れる季節の遊びを保育に取り入れます。その都度お知らせしますので、準備をお願いします。

☆ ご家庭で用意された紙おむつや下着、衣服が足りなくなった際、園の物を貸し出します。紙おむつは、名前の書いていない新しいものを、枚数分お返しくください。衣服等は、洗濯後お返しくください。

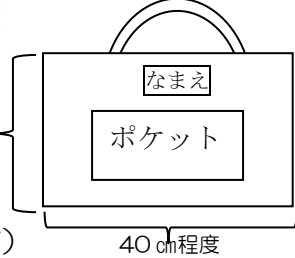
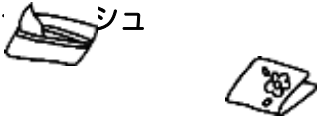

☆ 下着について

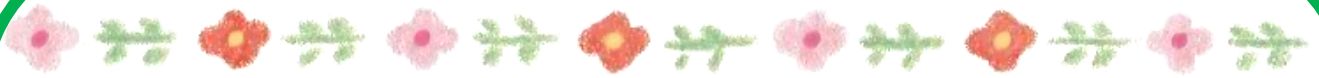
- シャツは洗濯後お返しくください。パンツはデリケートゾーンのため、新品のパンツを用意します。新品の物をお返しくください。

☆0・1・2歳児（ひよこ・あひる組）

<p>◎通園用かばん (ママバック)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・使用した着替え、エプロン、おしぼり、などを入れます。 ・手作りでも市販のものでも構いません。
<p>◎着替え</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・下着、ズボン、上衣、靴下などそれぞれ3~4枚、季節に合ったものを個人用のケースに入れてください。 ・フェイスタオル1枚（汗ふきに使用します）
<p>◎オムツ</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・一枚ずつ前面の上部に記名をお願いします。 1日5枚が目安です。 ※残量を確認して補充をお願いします。
<p>◎おしり拭き</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1パック、フタを閉めて個人用のケースに入れてください。 ※残量を確認して補充をお願いします。
<p>◎エプロン</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・フェイスタオルを半分に折り、輪になっている部分を縫いゴム紐を通します。 ・首元が空きすぎないようにお子さんに合わせて調節してください。 ・1日3枚使用します。 ・登園時に所定のカゴに入れてください。 ※1枚予備として個人用のケースの中に入れてください。 <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 20px;"> <p>フェイスタオルを 2つ折りにして縫う</p> </div>  </div>
<p>◎おしぼり</p>  <p>別布に記名して縫い付ける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・濡らさないでお持ちください。 ・1日3枚使用します。 ・登園時に所定のカゴの中に入れてください。 ※1枚予備として個人用のケースの中に入れてください。
<p>◎ビニール袋</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・スーパーのレジ袋 5~6枚 おむつや汚れた衣類を入れます。 ※大きく名前を書いてください。 ※残量を確認して補充をお願いします。
<p>◎ポリ袋（1箱）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・汚れ物を入れたり、排便時のおむつ処理の際に使用します。 ※残量を確認して補充をお願いします。

☆ 3・4・5歳児（うさぎ・ぱんだ・ぞう組）

<p>◎通園用リュック</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コップ、A5サイズの連絡袋、使用済みの着替えなどを入れます。 ・体のサイズに合った、自分で背負えるものをご用意ください。 ・安全のため、キーホルダーはつけないでください。
<p>◎着替え入れバック</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・着替え 下着、上衣、ズボン、靴下など3組程度入れてください。 ・レジ袋5枚 着替えた衣類を入れます。 ポケット部分に入れてください。 ・フェイスタオル1枚（汗ふきに使用します） <p>※マチ付きだと、中の着替えが出し入れしやすいです。 ※汚れものを持ち帰りましたら、必ず翌日に着替えとビニール袋を補充してください。</p> 
<p>◎ハンカチ シユ</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハンカチとティッシュは、ズボンのポケットに入れてください。 ・必ず記名をしてください。 ・ビニールのためポケットから出やすい場合は、数枚を取り出してたんで入れるか布製のケースに入れるなどしてあげてください。
<p>◎歯ブラシ</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・4・5歳児は、4月から使用します。3歳児は6月頃から始める予定です。連絡があったら持たせてください。 ・コップ袋に入れてお持ちください。毎日持ち帰りますので、洗って翌日お持ちください。 ・毛先が傷んだら交換してください。
<p>◎絵本バック</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本やリュックに入らないようなものを持ち帰る時に使用します。 ※サイズは、着替え袋と同様です。ポケットは、いりません。
<p>◎ポリ袋（1箱）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・作品を入れたり、個人で使用します。無くなりましたらお知らせしますので補充してください。
<p>◎保育用品</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・クレパス、サインペンは1本ずつ記名してください。（サインペンはキャップにも記名してください。） ・クレパスが折れて使いづらかったり、サインペンの色が出づらくなったりしましたらお知らせしますので補充してください。



安心の基地となる家庭

子どもにとって一番大切なことは、「親愛する家族みんなに愛され、心身を守られ、安心して過ごせること」です。家族に大切にされているという思いは、安定感のある生活の基礎を育てます。あたたかい思いやりの中で育つことで、自分を大切に、周りの友達も大切にできる子どもへと成長していきます。また、子どもたちは、家族との温かい触れ合いや地域社会とのつながりの中で、周囲の大人の姿を見ながら基本的な生活習慣などを身につけていきます。

ご家庭が子どもたちの最も安心できる基地となるよう、優しく見守ってあげましょう。

